

よりいちょうりつようどしょうがっこう 寄居町立用土小学校

福祉体験



第5学年

特色

毎年、総合的な学習の時間に、「優しい心で福祉の輪」のテーマで地域にある福祉施設「花ぞの」で福祉体験を行っている。今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「花ぞの」の職員の方に来校していただき、施設についてのお話を聞くことができた。

例年は高齢者の方と1対1でゲームや折り紙等の交流をしているが、今年は、お年寄りに子供たちが考えた歌やダンス等のプレゼントをビデオに録り、ビデオレターとして施設に届け気持ちを伝えることができた。

児童生徒の感想

施設の方に福祉施設の働きや役割等のお話をお聞きし、福祉について詳しく学ぶことができた。今年は、高齢者の方と交流することはできなかったが、どんなことをしたら喜んでもらえるか、どのようなことができるかをクラスで話し合いビデオレターを作成した。ビデオを見て感動した。うれしかった。元気をもらった等のお手紙をいただき、喜んでもらえてよかったなあとと思った。

成果

施設の方に福祉施設の働きや役割、施設の話をしていただき、福祉に対する知識や技能を身につけることができた。また、実際に交流はできなかったが、高齢者に対して優しい心をもって接することの大切さを学ぶことができた。